

総務民生委員会会議録

1. 日 時 平成30年5月22日(火曜日)
午前10時40分～午前10時44分
2. 場 所 委員会室
3. 出席委員 戎屋昭彦 委員長 猶野智和 副委員長
竹岡昌治 委員 安富法明 委員
山中佳子 委員 三好睦子 委員
高木法生 委員 荒山光広 議長
4. 欠席委員 末永義美 委員
5. 出席した事務局職員
綿谷敦朗 議会事務局長 大塚 享 議会事務局長補佐
篠田真理 議会事務局主任
6. 説明のため出席した者の職氏名
篠田洋司 副市長 石田淳司 市長公室長
田辺 剛 総務部長 大野義昭 市民福祉部長
佐々木昭治 総務課長 竹内正夫 財政課長
内藤賢治 地域福祉課長
7. 会議の次第は次のとおりである。

午前10時40分閉会

○委員長（戒屋昭彦君） ただいまより、総務民生委員会を開会いたします。

本会議におきまして、本委員会に付託されました議案1件につきまして、審査いたしますので、御協力をよろしくお願いいたします。

議長、何かございますか。

○議長（荒山光広君） ございません。

○委員長（戒屋昭彦君） それでは、議案第63号平成30年度美祢市住宅資金貸付事業特別会計補正予算（第1号）を議題といたします。執行部より説明を求めます。内藤地域福祉課長。

○地域福祉課長（内藤賢治君） それでは、議案第63号平成30年度美祢市住宅資金貸付事業特別会計補正予算（第1号）について御説明をいたします。

お手元の資料は63-1からとなります。

これは、平成29年度決算見込みにおいて、歳出を2,798万5,000円で見込んでいたことに対し、住宅資金償還金の未納により150万7,000円の歳入見込みとなり、差し引き2,647万8,000円の歳入不足が見込まれることから、地方自治法施行令第166条の2の規定により、繰上充用を行うため平成30年度補正予算を計上するものであります。

歳出につきましては、お手元の資料の63-10、11ページとなります。

前年度繰上充用金として2,647万8,000円を、歳入につきましては63-8、9ページ、住宅資金貸付金元利収入として同額を計上しております。

以上によりまして、平成30年度美祢市住宅資金貸付事業特別会計における既定予算の歳入歳出それぞれ2,647万8,000円を追加し、歳入歳出予算それぞれの総額を2,799万3,000円とするものでございます。

なお、個別に訪問や電話等により納入指導を適宜行っているところであり、引き続き納入促進に努めてまいりたいと考えております。

以上でございます。

○委員長（戒屋昭彦君） 説明が終わりました。本案に対する質疑はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（戒屋昭彦君） それでは、本案に対する御意見はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（戒屋昭彦君） それでは、これより議案第63号を採決いたします。本案について、原案のとおり決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（戒屋昭彦君） 全員異議なしと認めます。よって、議案第63号は原案のとおり可決されました。

以上をもちまして、本会議で本委員会に付託されました議案1件につきましての審査を終了いたしました。

そのほか所管事項につきまして、何かございましたら御発言をお願いいたします。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（戒屋昭彦君） ないようでございましたら、これにて本委員会を閉会いたします。御審査、御協力まことにありがとうございました。お疲れ様でございました。

午前10時44分開会

上会議の顛末を記載し、相違ないことを証するためここに署名する。

平成30年5月22日

総務民生委員長